

令和2年度 学校評価に関するアンケート集計結果(高等部生徒)

福島県立聴覚支援学校

A:十分できている。B:ほぼできている。C:あまりできていない。D:できていない。

番号	評価項目	A+Bが90%以上		C+Dが20%以上	
		A	B	C	D
1	授業では、学んだことがつながり、「わかった」または「おもしろい」と思える。	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
2	進路実現に向けて目標をもち、それに向けて努力している。	50.0%	46.4%	3.6%	0.0%
3	他の中・高等学校と勉強や運動をする機会がある。(交流会、中体連、高体連など)	33.3%	28.6%	18.5%	22.2%
4	図書館や図書コーナーを利用したり、本、雑誌、新聞、電子書籍等を読んだりしている。	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%
5	生徒会の活動(委員会、行事、役員会等)に、積極的に取り組んでいる。	67.9%	32.1%	0.0%	0.0%
6	学校給食を楽しみにし、栄養面やマナー、手洗い等の衛生面について考えながら食べている。	53.6%	42.9%	3.6%	0.0%
7	多様なコミュニケーション手段(音声、文字、手話、指文字など)を活用して思考したり伝えたりすることができる。	71.4%	25.0%	3.6%	0.0%
8	学校では、友達と、お互いに分かり合える方法でコミュニケーションを取ることができる。	67.9%	32.1%	0.0%	0.0%
9	先生や友達、来校者に自分から元気にあいさつをしている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
10	学校は生活や勉強などがしやすい環境が整っている。	50.0%	46.4%	3.6%	0.0%
11	校舎内をきれいに清掃している。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
12	寄宿舎では安心して生活することができる。(寄宿舎生のみ)	40.0%	53.3%	6.7%	0.0%

<学校評価アンケートの結果から>

- ◎ 今年度も授業や進路実現に向けての職場体験実習、生徒会の活動などに積極的に取り組んでいることが伺えます。あいさつや清掃などにも積極的に努力しているのは素晴らしいことです。
- ◎ 読書については、図書コーナーを今年度から設置し、たくさん借りられている状況です。アンケート結果にはつながっていませんが、みなさんが積極的に読書する機会を今後も継続していければと考えています。

<意見や要望に関連して>

- ◎ 教室環境の美化や自分が気を付けること等の意見が寄せられました。自分たちでできることを欠かさず取り組んでいくことは大事なことです。
- ◎ 学部間の交流についての意見もありました。最年長の学部として、後輩たちにできることを、一緒に考えていきましょう。